

2026年6月3日

株式会社サイキンソー

**株式会社サイキンソーがとやまのめ保育園株式会社との連携を開始
～子どもの「腸内環境」から未来の可能性を育む新たな教育プログラムを展開～**

「細菌叢（さいきんそう）で人々を健康に」を企業理念に掲げる株式会社サイキンソー（本社：東京都渋谷区、代表取締役：原 洋介、以下サイキンソー）は、とやまのめ保育園株式会社（本社：富山県魚津市 代表取締役：中谷 幸葉 以下とやまのめ保育園）と連携を開始しました。本連携により、「腸内環境×食育×体験」を軸に、子どもたちの健康と学びを実践的に支える新たな教育プログラムを展開してまいります。



第一弾の取り組みとして、とやまのめ保育園が運営する「川原保育園」を訪問し、在園児に向けて絵本の読み聞かせや腸内環境を整えるためのお話し会を行いました。

背景

近年、腸内フローラが健康や免疫、さらには性格や発達にも関係することが明らかになってきています。特に乳幼児期は、腸内環境が形成される極めて重要な時期であり、3～5歳頃までにその土台が作られるとされています。

この時期の食事や生活環境が、その後の人生に大きな影響を与える可能性がわかっており、この時期に豊かな腸内フローラを育てることは、親から子どもへ贈ることができる「一生モノのプレゼント」であると言っても過言ではありません。

サイキンソーでは、これまでも保育園での「腸活・食育セミナー」の開催や、保育園と連携した「園児向けの腸内フローラ検査」を実施してまいりました。

検査を通じて多くの子どもの腸内フローラを分析する中で、私たちは「乳幼児期における腸内フローラのケアが、その後の生涯にわたる健康の土台を形成する」という極めて重要な事実に着目しております。

第1弾の取り組みとして川原保育園にてイベントを実施

2026年5月15日にサイキンソーの社員が川原保育園を訪問し、体験型のイベントを行いました。

うんちの絵本の読み聞かせ：うんちの絵本を使い、お腹の健康についてお話ししました。

うんちのお絵描きワークショップ：自分自身の健康状態を把握することの重要性を伝えるため、「みんなのうんちはどんな形？」をテーマに、健康のバロメーターであるうんちを楽しくお絵描きしました。

お腹を元気にするお約束：「外で元気に遊ぶ」「いろいろな野菜を食べる」など、腸活につながるお話をしました。



野菜麴づくり：地元の企業様と連携し、実際に季節の野菜を使った「野菜麴づくり」に挑戦しました。

給食の試食会：イベント後は子どもたちと一緒にみんなで食の楽しさを共有しました。



今後の展望

今回のイベントを皮切りに、より深く多角的な「腸活アプローチ」を展開してまいります。

1. 園の給食メニューの監修

サイキンソーが持つ腸内フローラの知見を活かし、子どもたちの腸内環境をより元気に育むための「腸活給食メニュー」の共同開発・監修を行います。

2. 保護者・職員向けの「腸活・食育セミナー」の開催

園児だけでなく、ご家庭での生活習慣の定着を目指し、保護者の皆様を対象としたセミナーを実施。園と家庭が一体となった健康づくりをサポートします。

3. 園児の腸内フローラ検査（マイキンソー）の実施

希望する園児を対象に腸内フローラ検査を実施し、生活習慣や食生活の変化が子どもたちの腸内環境にどのような良い影響を与えているかを科学的に可視化・検証します。

とやまめ保育園の未来構想

「腸内環境 × 保育」ブランドへ

子どもの未来は、「腸」から変わる。

子どもの腸内環境は、免疫・睡眠・集中力・感情・健康習慣など、将来の土台に大きく関わると言われています。とやまめ保育園では、株式会社サイキンソーと連携し、「腸内環境」を軸にした新しい保育ブランドを目指します。

5つの取り組み

| | | | | |
|---|---|--|---|---|
| 01 食 「腸を育てる」食育 | 02 遊 「菌と自然」に触れる遊び | 03 寝 睡眠環境の見直し | 04 分析 腸内細菌の可視化 | 05 ソフトプログラム 学びと体験 |
| ・発酵・糖・味噌を活用したメニュー ・地産地消のお米・野菜 ・自然素材 ・季節や体調に合わせた献立 ・「食べる」だけでなく「学ぶ」食育 | ・土遊び・自然体験 ・木のおもちゃ ・自然素材 ・外遊びを重視した環境 ・五感を育てるアイテム選定 | ・寝具・素材への配慮 ・生活リズムづくり ・お肌を冷やさない環境 ・心が安心できる保育 | ・子どもの腸内環境の分析 ・保護者へのフィードバック ・食や生活改善への活用 ・データを活かした保育研究 | ・腸内環境の授業 ・発酵・腸づくり体験 ・農業・食育イベント ・保護者向け講座 ・地域企業との共同企画 |

私たちが大切にしていること

| | | |
|------------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|
| よく食べる 地産地消・発酵・自然給食を通じた食育 | よく遊ぶ 自然・地域・社会とのリアルな体験 | よく眠る 安心できる環境づくりと生活リズム |
|------------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|

地域とともに育てる保育園へ

とやまめ保育園は、保護者・地域・企業・行政とともに、「地域ぐるみで子どもを育てる保育園」を目指しています。単なる保育ではなく、未来の地域を育てるインフラとして、新しい保育の形を実践していきます。

腸内環境で、子どもたちの未来をつくる。

近年の研究では、乳幼児期の腸内環境が、健康・免疫・睡眠・感情・集中力など、将来の心身の土台に深く関わることが分かっています。特に3～5歳頃までに、その子が一生付き合う腸内フローラの基礎が形成されるとも言われています。とやまめ保育園は、科学的な知見に基づき、腸内環境を育てる保育を通じて、子どもたちの健やかな未来を支えていきます。

また、川原保育園での取り組みをモデルケースとし、今後は以下のような展開を視野に入れております。

1. 「腸活保育園」の拡大

今回のプログラムをパッケージ化し、導入する保育園・幼稚園を全国へ増やしていきます。乳幼児期から自然にお腹の健康と向き合える環境を、より多くの地域や家庭に届けてまいります。

2. 子ども関連企業との連携強化

子どもの食をはじめ、衣食住に関わる企業や、ファミリー向けサービスを展開する企業とのパートナーシップを積極的に進めてまいります。様々な企業と連携することで、より多角的な視点から子どもの健康を支えるコンテンツづくりを進めて参ります。

代表コメント

株式会社サイキンソー 代表取締役 原洋介

腸内環境は、子どもたちの健康だけでなく、免疫や発達、さらには将来の生活の質にも大きく関わる重要なテーマです。特に乳幼児期は、腸内フローラの基盤が形成される非常に大切な時期であり、このタイミングでの正しい知識と食習慣の積み重ねが、土台となりその後の人生に長く影響すると言われております。今回、とやまのめ保育園様と連携し、単なる知識提供にとどまらず、この度の野菜麹づくりや食体験といった“リアルな体験”と掛け合わせたプログラムを実施できることを大変嬉しく思います。子どもたちが自分の体に興味を持ち、「食べること」と「健康」がつながっていることを自然に理解できるような機会を提供していきたいと考えています。今後も、腸内フローラデータを社会に還元しながら、子どもたちの未来の健康づくりに貢献してまいります。

とやまのめ保育園株式会社 代表取締役 中谷幸葉

子どもたちの可能性は無限大です。そして、その可能性を広げるのは「環境」だと私たちは考えています。今回のサイキンソー様との連携は、“目に見えない腸内環境”という新しい視点から、子どもたちの未来を支える挑戦です。知識として学ぶだけでなく、実際に見て、触れて、食べて体験することで、子どもたち自身が「自分の体を大切にできる力」を育んでいきます。これからも「いいね！それやってみよう！」を合言葉に、社会とつながる学びを実践してまいります。

会社概要

「細菌叢で人々を健康に」を企業理念に掲げ、腸内フローラをはじめとする常在細菌叢と心身の健康・疾患リスクとの関連を解明し、全ての人々の日常に個別最適な解を提供することで、誰もが自然と健康になれる社会を目指しています。その一環として、腸内環境の状態を把握することが健康維持・増進に繋がるとの考えから、自宅で手軽にできる腸内フローラ検査「マイキンソー（Mykinso）」を開発しました。日本人の大規模な菌叢データベースと高度なデータサイエンス技術を活用し、検査サービスの拡張やOEM開発、システム構築支援、匿名加工情報の研究利活用推進など、菌叢データに基づく事業を多角的に展開しています。

- ・ 会社名：株式会社サイキンソー
- ・ 設立：2014年11月19日
- ・ 所在地：東京都渋谷区代々木1-36 -1 オダカビル2階
- ・ 代表者：代表取締役 原 洋介
- ・ 主な共同研究先：大阪大学微生物病研究所
- ・ HP：<https://cykinso.co.jp/>

＜本リリースに関するお問い合わせ＞
株式会社サイキンソー 広報担当
電話：03-5309-2522
メールアドレス：public_relations@cykinso.co.jp